UD013

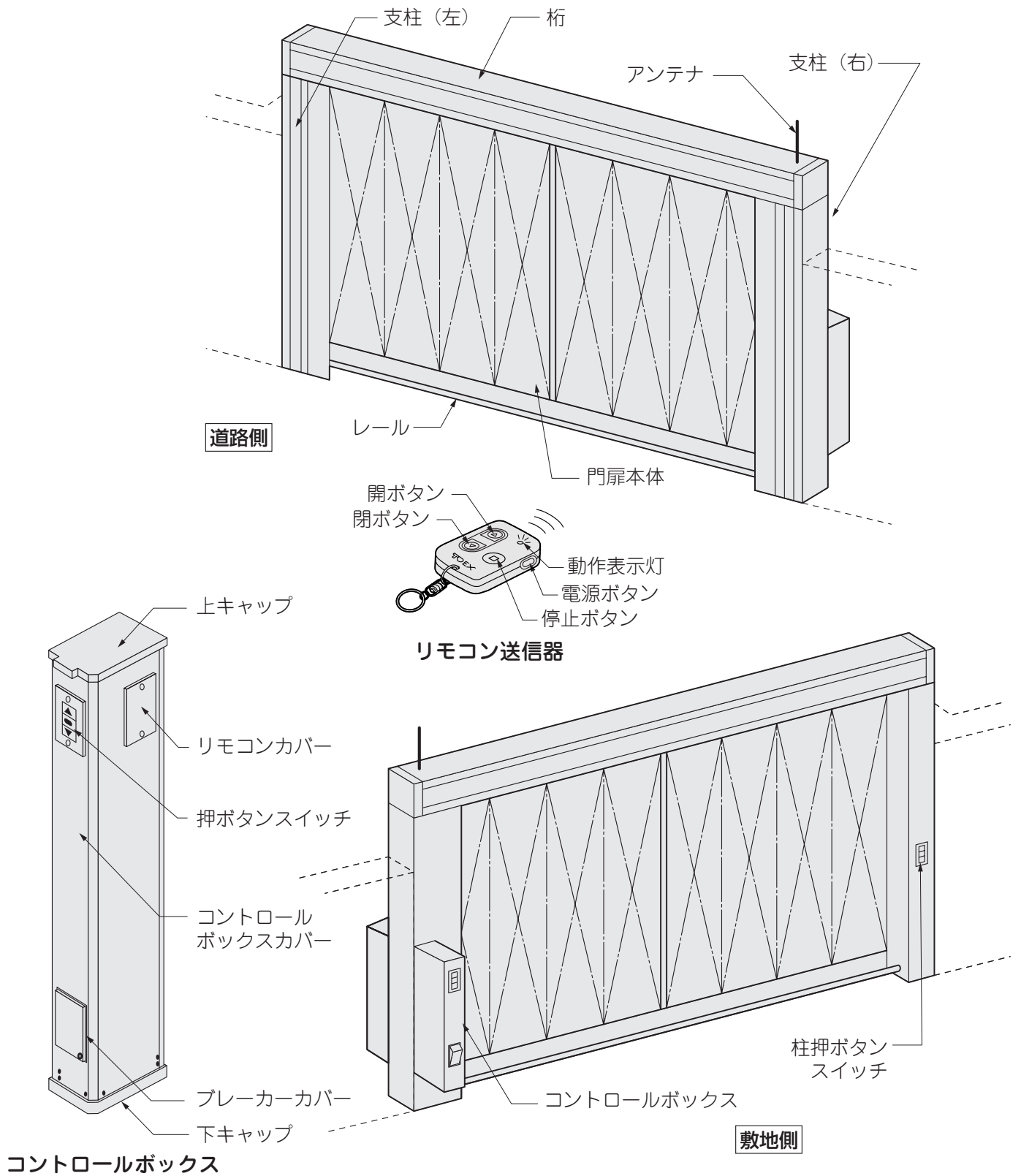
取扱説明書

ワイドゲート

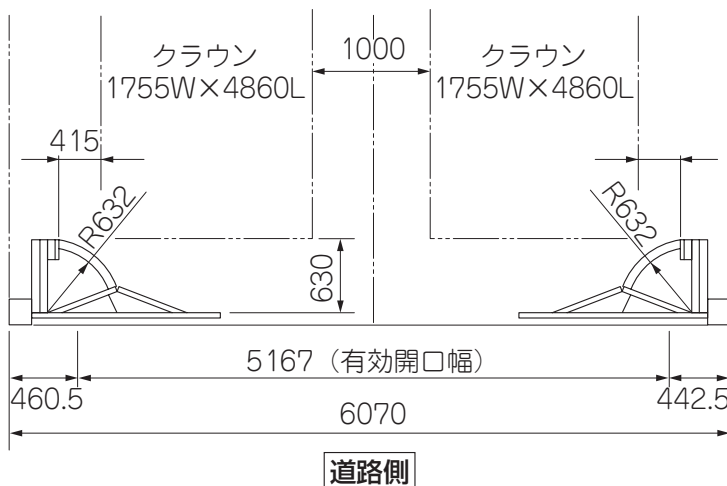
このたびは、東洋エクステリア製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

1.各部の名称 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
2.安全のために必ず守ってください・・・・・・・・・・2
3.使用方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
　3-1 リモコン送信器での操作方法・・・・・・・・・・2
　3-2 柱押ボタンスイッチでの操作方法 ・・・・・・3
　3-3 電動で動かせないときの操作方法 ・・・・・・3
　3-4 ご注意とお願い・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
4.調整および交換方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
　4-1 リモコン電池の交換 ・・・・・・・・・・・・・・・・・6
　4-2 調整について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
5.お手入れについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
6.修理を依頼する前に ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
7.保証と修理 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
8.別売り品 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
9.仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10

●製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、たいせつに保存してください。

1　各部の名称

コントロールボックス

2　安全のために必ず守ってください

● リモコン送信器を使用する場合、必ず門扉本体が見える位置で、周囲に人や車がないことを確認してから操作してください。扉にはさまれ事故になる場合があります。
● 扉は折戸タイプを使用しているため、敷地側に扉の引き込みにより空けなければならないスペースが発生します。扉の開閉の際には必ずレールより敷地側に630mm以上スペースをとってください。車も傷をつけたりする恐れがあります。

● コントロールボックスを開けないでください。高圧が使われており、感電の危険があります。
● 停電時にはコントロールボックスのブレーカーをOFFにしてください。
ONのままだと扉が開いた状態で再通電された時に、リセットのために扉が自動的に閉まるので危険です。
● 扉が開閉している時に扉の間にはさまれないよう、特に小さいお子様にご注意ください。ケガや事故になる場合があります。
● 扉に乗って遊んだり、乗ったまま動かさないようにしてください。ケガをしたり、故障の原因になります。

3　使用方法

3 - 1　リモコン送信器での操作方法

リモコン送信器の押ボタンスイッチを押して門扉本体を開閉してください。

MD-3リモコン送信器

①電源ボタンを押してください。動作表示灯が点滅します。

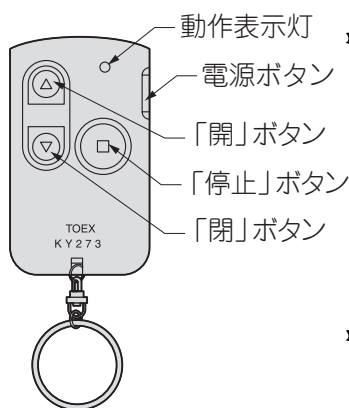
ご注意

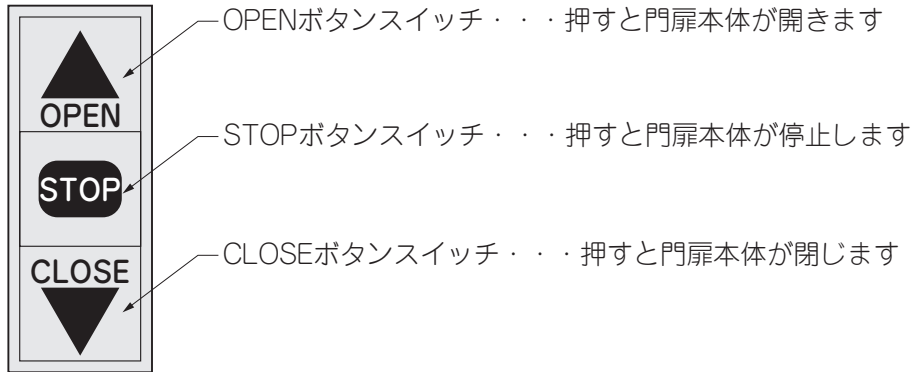
●動作表示灯の点滅時間は約15秒です。15秒を経過すると点滅は自動的に消え②の操作をしても送信が行われなくなります。

②動作表示灯点滅中に「開」ボタンを押すと、動作表示灯が点滅し扉が開きます。
・途中で停止させるときは、「停止」ボタンを押します。

③動作表示灯点滅中に「閉」ボタンを押すと、動作表示灯が点滅し扉が閉じます。
・途中で停止させるときは、「停止」ボタンを押します。

ご注意

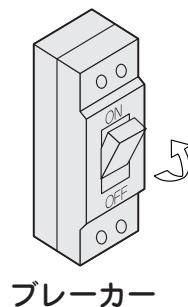
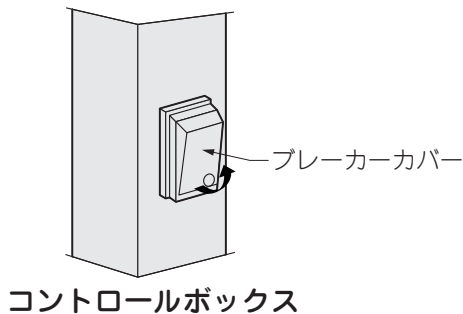
●リモコン送信器の実用到達距離約10m以内で操作してください。
●開／閉動作中に、逆方向の閉または開動作をさせるときは、必ず一度「停止」ボタンを押してから、次の押ボタンを押してください。
●「停止」ボタンだけは、電源ボタンを押さなくても送信が可能になっています。

3-2 柱押ボタンスイッチでの操作方法

支柱に付いている柱押ボタンスイッチを押して門扉本体を開閉させてください。

柱押ボタンスイッチ

3-3 電動で動かせない（停電又は電気的故障）時の操作方法

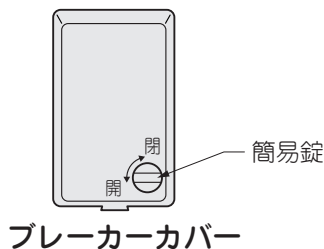
コントロールボックスのブレーカーカバーを開けてブレーカーをOFFにしてから、門扉本体を手で動かし開閉してください。
電動で動かせる状態になった（停電の回復、故障修理の完了）時には門扉本体をいったん全閉にしてから、ブレーカーをONにしてください。
ブレーカーカバーを閉めてください。

コントロールボックス　ブレーカー

ブレーカーカバー

①カバーを開けてください。
　簡易錠をコイン等で開方向（溝が水平の状態）に回しカバーを開けてください。

②ブレーカーをOFFにしてください。

③カバーを閉めてください。
　カバーを閉め簡易錠を閉方向（溝が垂直の状態）に回し施錠してください。

ご注意

- 扉を開けた状態のままでブレーカーをONにしますと扉がリセットのため自動的に閉まるので危険です。
- ブレーカーをONにして、数秒後にピー音が鳴りましたら、リセットが完了し電動での開閉が可能になります。

3 - 4 ご注意とお願い

(1) リモコン送信器について

①次の場合作動しなくなる事があります。

・リモコン送信器の電池が消耗した場合、電源ボタンを押すと動作表示灯が点滅しなくなったり送信距離が短くなるなどの徴候がみられます。その場合は、すみやかに、新しい「リチウム電池CR2032」とお取り替えください。電池寿命は、1日10回（1秒／回）使用で約1年です。

・リモコン送信器の押ボタンを、0.3秒以上押さない場合。

・2台以上のリモコン送信器から同時に発信した場合。

・各種無線機、コードレス電話等の電波を受けた場合。

②破損、故障を防ぐため次の事に注意してください。

・リモコン送信器の分解、改造は絶対にしないでください。

・リモコン送信器は床に落としたり衝撃を与えないでください。

・リモコン送信器は生活防水構造（防まつ構造）になっていますが、雨のかかる場所や濡れた物の上に置かないでください。

・温度が50℃以上になるような、夏期の炎天下の車内に放置しないでください。

③リモコン送信器の実用到達距離は、約10mです。

④次の場合リモコン送信器の到達距離が短くなる事があります。

・テレビ・ラジオの送信所や高圧電圧設備、送電線等の諸電界地域の場合。

・送信器と受信器の間に金属や鉄筋コンクリートなど障壁がある場合。

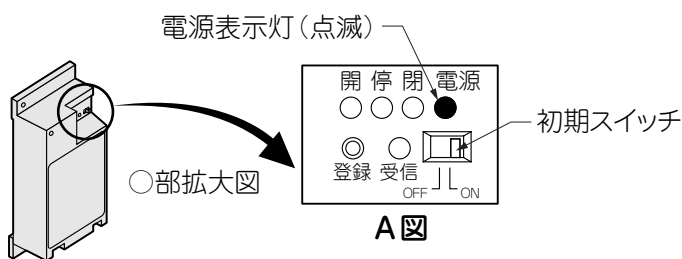
・移動中、または閉めきった車内から送信した場合。

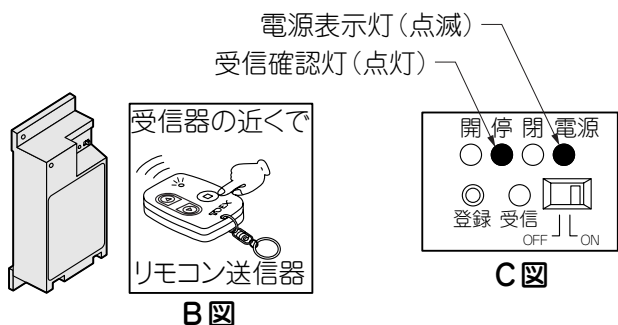
(2) リモコン送信器の登録方法

A図

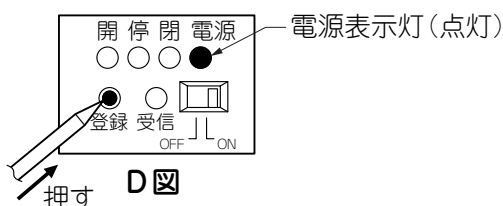
B図

C図

D図

①コントロールボックス側面にあるリモコンカバーをはずします。

②リモコン送信器の初期スイッチを「ON」側にして、電源表示灯（緑色）を点滅させます。点滅しない場合は、初期スイッチを一度「OFF」にして、もう一度「ON」側にします。（A図参照）

③リモコン送信器の「停止」ボタンを、受信器近くで押して登録します。受信確認灯「停」が赤色点灯し送信器登録が完了します。（B、C図参照）

④リモコン送信器の登録操作後、受信器の「登録スイッチ」をボールペンの先などで押して登録、または電源表示灯の点滅が「点灯」に変わるまで待ちます。「点灯」表示で受信器登録が完了します。（D図参照）

⑤はずしたリモコンカバーを取付けます。

●受信器への登録は、必ず電源表示が「点滅」している「1分間」に操作してください。

（3）リモコン送信器の追加登録方法

①リモコン送信器の登録スイッチをボールペンの先端などで押して電源表示灯を点滅させます。4ページ（D図参照）

②4ページ（2）の③、④の操作をしてください。

・リモコン送信器1台でリモコン送信器16台まで登録できます。

・複数のリモコン送信器をご使用になる場合は、別売り品のリモコン送信器セット（KYZ73）をお求め頂き上記手順でセットしてください。

ご注意

●「リモコン登録抹消」以外の目的で、初期スイッチを「OFF」にした場合、登録している送信器はすべて操作できなくなります。

（4）リモコン送信器の登録取り消し方法

●すべての登録を取り消す場合は、リモコン受信器の初期スイッチをOFF側にしてください。

（5）電動（通常）で使用するとき

●手動では開閉できませんので無理に力を加えないでください。
駆動部等を破損する場合があります。

●降雪時はレール及び門扉本体が、積雪に干渉しない程度まで除雪してから使用してください。故障の原因になります。

●万が一障害物に当たった場合は、

開動作時・・・障害物に当たった後約1秒で停止し、次に閉ボタンを押すまで門扉本体は、その場所で待機します。
障害物を取り除いた後に必ず閉ボタンを押して扉を完全に閉めてください。
完全に閉まった時にリセットされます。

閉動作時・・・障害物に当たった後約1秒で反転し全開状態で停止します。次に閉ボタンを押すまでその状態で待機しますので、障害物を取り除いた後は必ず閉ボタンを押して扉を完全に閉めてください。完全に閉まった時にリセットされます。

（6）手動での開閉は非常時のみに

●手動での開閉は非常時（停電・故障）のみに限定し、無理な使用は控えてください。故障の原因になります。

（7）改造は絶対にしないでください

●門扉本体、吊元柱、戸当り柱、レール等の改造は絶対にしないでください。

（8）支柱キャップを取りはずすときは

●支柱キャップを取りはずしてのリモコン送信器の設定、手動及び電動等の切替作業時には、アルミ形材の切断面などでけがをしないようご注意ください。

（9）水洗いをするとき

●柱には電装部品が内蔵されていますので、柱には直接水道ホースなどで水をかけないでください。故障の原因になります。

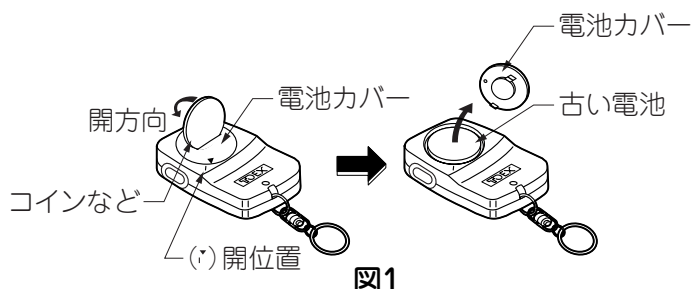
4　調整および交換方法

4 - 1　リモコン電池の交換

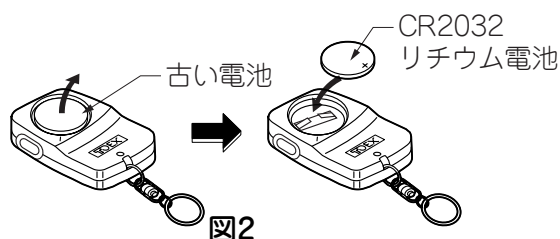
なにか兆候があった場合は、速やかに新しい「リチウム電池CR2032」とお取り替えください。
電池寿命は、1日10回（1秒／回）使用で約1年です。

図1

図2

図3

次の手順で電池をセットしてください。

①送信器裏側、カバーの溝にコイン等を差し込み、矢印開方向（反時計方向）に回して、電池カバーをはずします。（図1参照）

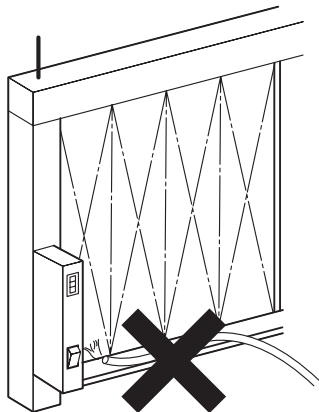
②古い電池を取り出します。（図2参照）

③新しい電池は「＋マーク」が見える向き（上側）にはめ込みます。（図2参照）。

④電池カバーを外した位置で差し込み、コイン等で矢印閉方向（時計方向）に回し閉めます。（図3参照）
・「マーク」を合わせます。「締め忘れ」に注意してください。（図2「位置マーク」参照）

4 - 2　調整について

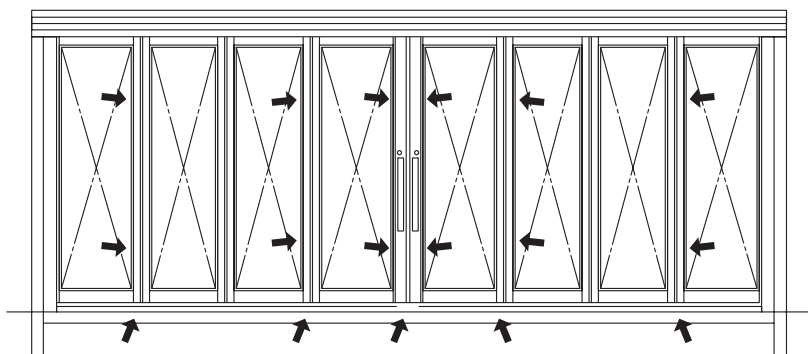
各部の調整を希望される場合には、施工店、または東洋エクステリア「お客様相談室」にご相談ください。

5　お手入れについて

（1）年に2～3回水洗いをしてください。

●コントロールボックスにはなるべく水をかけるのを避け、水拭き程度で、処置してください。万が一水をかける場合は必ず上から下にかけて、ボックス上部の通気孔から内部への浸水を防いでください。

●汚れがひどい場合は、中性洗剤をうすめた液で汚れを落した後、洗剤が残らぬようよく水洗いをしてください。

●シンナー、ベンジン等の有機溶剤は使わないでください。塗料がはげたりすることがあります。

（2）年に2～3回潤滑剤を塗布してください。

●円滑な動作を維持するため、パネルの折れ曲がる部分や下ローラー等に潤滑剤（CRC等）を塗布してください。

（3）キズは補修してください。

●あやまってキズをつけた場合、弊社純正補修塗料で補修してください。
放置すると腐蝕の原因になります。

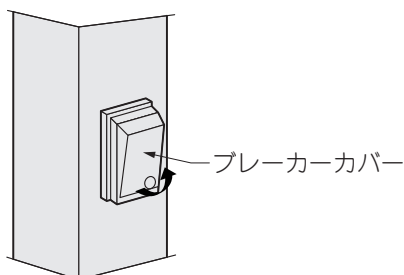
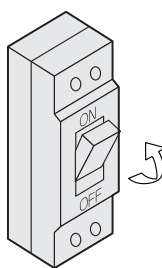
6　修理を依頼する前に

（1）故障かなと思ったとき、修理を依頼する前にお調べください。

直らなかったときは修理をご依頼ください。

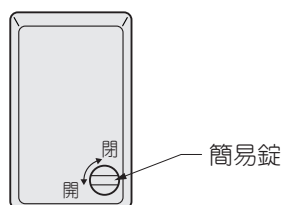
このようなとき	点　　検	処　　置
照明灯が点灯しない	①家側のブレーカーがOFFになっていませんか ②コントロールボックスのブレーカーがOFFになっていませんか	①家側のブレーカーをONにしてください ②コントロールボックスのブレーカーをONにしてください（7頁参照）
照明灯が点灯しない	①レール・扉本体に障害物等がありませんか ②リセットのため扉が閉まる途中で、障害物に当って停止してませんか（システムエラー発生）	①障害物を取り除いてください ②一端ブレーカーをOFFにし再度ONにしてコントロールユニットを再度リセットさせてください。
リモコン送信器の開閉押ボタンスイッチを押しても動かない	①リモコン送信器の操作方法がまちがっていませんか	①電源ボタンを押してから15秒以内に開閉ボタンを押す（2ページ参照）
	①リモコン送信器の電池が消耗していませんか（送信表示灯が点灯していますか）	①新しい電池に交換（6ページ参照）
	①リモコン送信器の押ボタンスイッチを0.3秒以上押していますか	①必ず0.3秒以上押す
	①2台以上のリモコン送信器から同時に発信していませんか	①同時に発信しない
	①各種無線器、コードレス電話などを同時使用していませんか	①同時使用は避ける
	①操作位置がアンテナから遠すぎませんか	①10m以内で操作
	①リモコン送信器が受信器に登録されていますか	①リモコン送信器を登録（4ページ参照）

（2）ブレーカーの入れ方

安全のためにブレーカーがついています。
落雷などによりブレーカーがOFFになった時はONに戻してください。

コントロールボックス

ブレーカー

①カバーを開けてください。
簡易錠をコイン等で開方向（溝が水平の状態）に回しカバーを開けてください。

②ブレーカーをONにしてください。

③カバーを閉めてください。
カバーを閉め簡易錠を閉方向（溝が垂直の状態）に回し施錠してください。

ブレーカーカバー

7　保証と修理

（1）保証書について

●このワイドゲートには保証書がついています。
●保証書は必ず施工店からお受け取りください。施工店名、施工日などの所定事項の記入を確かめてください。
●保証書は大切に保存してください。

（2）保証期間

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

	施工日▼	1年▼	2年▼
電装部品	無　料	有　料	
電装部品以外	無　料		有　料

（3）修理について

●製品に異常が生じたときは、施工店または、東洋エクステリア「お客様相談室」にご相談ください。
●修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

a.故障の状況ーできるだけ詳しく
b.製品名
c.施工日
d.ご氏名
e.電話番号
f.電話番号
g.道順

8　別売り品

下記のような別売り品がありますので、目的に合わせてご利用ください。

●リモコン送信器（KYZ73）
送信器を増やしたいとき破損、紛失したときにお申込みください。

●補修塗料
誤ってキズをつけたときの補修にご利用ください。

9　仕様

入　力　電　圧	AC100V（50/60Hz）
消費電力(動作時)	Max　200W 通常13W
モ　ー　タ　ー	回転センサー付直流モーター
リモコン到達距離	見通し距離　約10m（使用環境で短くなることがあります）
周　囲　温　度	-10℃～40℃
開　閉　時　間	標準　約10秒
操　作　方　法	支柱押ボタンスイッチ･リモコン又は手動

ワイドゲート　保証書

製造No. （商品名シールNo.）		
保証期間	対象部品	期間（お引渡し日より）
	本体	2ヶ年
	但し電装部品	1ヶ年
お引渡し日	年　月　日	
お客様	ご住所	
	お名前　様	
	電話　（　）	

本書はお引渡し日から左記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記記載内容をご参照ください。

※お引渡し日、お客様名、施工店名及び製造No.が不明の場合は、保証しかねますので施工店に必要事項の記入をご依頼ください。又本書は再発行致しませんので大切に保管してください。

施工店	住所・店名　印 電話　（　）

東洋エクステリア株式会社
〒160-0022 東京都新宿区新宿1-4-12 TEL（03）3341-5051（代）

1. **保証者**
   東洋エクステリア株式会社
2. **保証の対象者**
   当該商品の所有者
3. **対象商品**
   東洋エクステリアブランドで販売しているエクステリア商品
4. **保証内容**
   取扱説明書・表示ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に発生した不具合については、下記に例示する免責事項を除き、無料修理いたします。
5. **保証期間**
   当該商品の施工完了日（お引き渡し日）から起算して2年間。（電装部品及び木製部品については1年間）ただし、施工を伴わない商品についてはご購入された日から起算して1年間。
6. **免責事項**
   保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。
   ①取付説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された施工・取り付け方法から逸脱したことに起因する不具合（例えば、腐食促進のおそれがある海砂・急結材等を使用したモルタルによる腐食、基礎寸法や取り付け寸法違いなどによる性能低下など）。
   ②取扱説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された使用方法からの逸脱及び適切な維持管理を行わなかったことなどに起因する不具合（例えば、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食、雪下ろしや操作上の注意などの注意シール内容の不励行による破損など）。
   ③表示された商品の性能を超えた性能を必要とする地域や場所に取付けられた場合の不具合（例えば、積雪強度、耐風圧強度、寒冷地での作動性や凍結に起因する不具合など）。
   ④建築躯体や、外構工事、土間工事、電気工事などの商品以外に起因する不具合。
   ⑤商品又は部品の経年変化（使用に伴う消耗・摩耗など。木製品の反り、ひび割れ、節抜け、ささくれ、変色、ネジ、ボルトの緩みや釘の浮きなど）や経年劣化（樹脂部分の変質・変色など）またはこれらに伴う不具合、および電池・電球などの消耗品の損傷や故障。
   ⑥自然現象や住環境に起因する結露、樹液の染み出しなどに起因する不具合（例えば、結露による凍結、かび、さび発生、樹液によるコンクリート壁面などの汚れなど）。
   ⑦環境が特に悪い地域又は場所に取付けられたことに起因する腐食及び不具合（例えば、海岸地帯での塩害や大気中の砂塵・煤煙・金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車の排気ガスなどの付着によって起きる腐食や塗装剥離、異常な高温・低温・多湿による不具合など）。
   ⑧天災その他の不可抗力（例えば、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地盤沈下、落雷、火災など）により商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合。
   ⑨実用化されている技術では予測不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合。
   ⑩犬、猫、鳥、ねずみ、虫などの小動物の害、又はつるや根などの植物の害による不具合。
   ⑪使用者や第三者による不当な修理や改造（必要部品の取外し含む）に起因する不具合。
   ⑫本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合。
   ⑬犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合。

※保証期間経過後の修理・交換などは有料といたします。
※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お客様相談室にお問い合せください。

――お客様相談室――
0120-171-705

東洋エクステリア株式会社

IE-K①
200303D_1006